

## 代表取締役社長のコメント

これまで、不適正処理事案等に対する再発防止策に着実に取り組んでまいりましたが、全社員向けに実施した意識調査の結果や、監査等委員会等の客観的な立場からの厳しい意見などから、改めて取り組んでいかなければならない課題が明らかとなりました。

これらの結果を真摯に受け止め、今後とも引き続き、私が先頭に立ち、全社員一丸となって、コンプライアンスや業務の改善、エンゲージメントの向上に向けた取組を進めることで、当社の経営理念・経営方針の実現に努め、東京水道グループの最大の使命である「安全でおいしい水の安定的な供給」に寄与してまいります。

令和2年12月16日

東京水道株式会社 代表取締役社長 野田 数